

ラウンド
テーブル

會圓
議卓

伝統都市の 残照

北 京 の 伝 統 景 観 と 記 憶

2009年2月21日 **土** 9:45-17:30 東京大学法文1号館215番教室

●プログラム

挨拶：吉田伸之（東京大学）

問題提起：熊遠報（早稲田大学）

報告：十八世紀、北京の都市景観と住民の生活世界 | 熊遠報

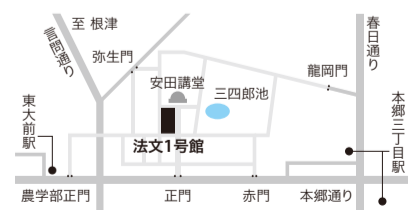
書評：王軍著・多田麻美訳『北京再造—古都の命運と建築家梁思成』を読む | 彭浩（東京大学）

書評へのコメント：熊遠報

報告：文化人の知識空間—琉璃廠の形成と発展について | 陳捷（国文学研究資料館）

コメント：伊藤毅（東京大学）+ 吉澤誠一郎（東京大学）+ 池田嘉郎（新潟国際情報大学）

主催：ぐるーぷ・とらっと3（科研・基盤研究 S:16-19世紀、伝統都市の分節的な社会=空間構造に関する比較類型論的研究（代表：吉田伸之）+ 科研・基盤研究 A：伝統都市のアイデアの生成と変容に関する比較類型論的研究（代表：伊藤毅））/ トヨタ財団研究助成：北京前門・大柵欄地域の伝統的景観の画像化と住民の歴史的記憶に関する緊急調査研究（代表：熊遠報）



東京大学法文1号館
東京メトロ南北線東大前駅より徒歩8分、
千代田線根津駅より徒歩10分、丸ノ内線・
都営大江戸線本郷三丁目駅より徒歩12分